

# 温室効果ガス排出量を測る！減らす！

令和  
7年度

## 佐賀県脱炭素経営ワークショップ

近年、気候危機を背景に、企業には「脱炭素経営」が強く求められています。本ワークショップでは、温室効果ガス排出量の算定から削減目標の設定までを実践的に学ぶことで、脱炭素経営の基礎を自社で実行する力を習得することができます。取引先からの脱炭素対応要請に備える絶好の機会です！ぜひ、ご参加ください。

参加費  
無料

### 第1回 入門編

- Scope1・2・3の基礎解説
- Scope1・2の排出量算定演習
- 削減目標設定の基礎演習

### 第2回 実践編

- 自社のScope1・2の排出量算定
- 自社の削減目標の設定
- 社内体制図の作成

### 日程・会場

- 入門編と実践編の両方にご参加ください！
- 開催時間は、AMの場合9時～12時、PMの場合13時30分～16時30分です。

#### 第1回 入門編：令和7年7月開催

- ①7/15(火) PM 鹿島市役所 5階 大会議室
- ②7/16(水) AM 伊万里市民センター 2階 情報化教室
- ③7/30(水) PM ゆめぷらっと小城 1階 研修室
- ④7/31(木) AM 鳥栖商工会議所 3階 大会議室

#### 第2回 実践編：令和7年10月開催

- ①10/9(木) PM 鹿島新世紀センター 2階 会議室
- ②10/10(金) AM 伊万里市民センター 2階 情報化教室
- ③10/15(水) PM ゆめぷらっと小城 1階 研修室
- ④10/16(木) AM 鳥栖商工会議所 3階 大会議室



演習中、講師が会場内を巡回し、個別フォローを行います！（各会場申込先着5社）  
お申し込みはお早めに！

対象

佐賀県内の中小企業 ※すでに脱炭素経営の取組が進んでいる企業は対象外とさせていただきます。

講師

MS&ADインターリスク総研株式会社

申込期限

各開催日の1週間前 詳細はWebサイトにてご確認ください。

持参物

(パソコン)

パソコンを使用し、Excelシートへの入力作業等を行います。以下の条件を満たすパソコンをご持参ください。

- Excel 2019以降が使用可能であること
- Excelファイルをメールにて受領できること

### 詳細・お申し込み

Webフォームにて必要事項を入力の上、お申し込みください。



<https://saganetzero.com/workshop/>

主催

佐賀県 産業グリーン化推進グループ

共催

SAGAネットゼロ・コンソーシアム

運営

お問い合わせ

特定非営利活動法人 温暖化防止ネット (佐賀県地球温暖化防止活動推進センター)  
〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝1307-10  
TEL：0952-37-9192 / FAX：0952-37-9445 / E-mail：info@ondanka-boushi.net

## Scope（スコープ）1・2・3とは

製品やサービスがつくられ、廃棄されるまでのサプライチェーンにおける温室効果ガス排出量の捉え方として、「Scope1」「Scope2」「Scope3」という分類方法があります。これは、温室効果ガスの排出量を算定・報告するために定められた国際的な基準「GHGプロトコル」で示されているものです。

$$\text{サプライチェーン排出量} = \text{Scope1排出量} + \text{Scope2排出量} + \text{Scope3排出量}$$



**Scope1**：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

**Scope2**：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

**Scope3**：Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

出典：環境省「グリーン・バリューチェーンプラットフォーム」

## SSBJ開示基準と中小企業への影響

サステナビリティ基準委員会（SSBJ）が策定した「サステナビリティ開示基準」は、2027年から企業規模に応じて段階的に義務化される見込みです。この基準では、Scope1・2（自社からの排出）に加え、Scope3（取引先などサプライチェーン由来の間接排出）も情報開示の対象となります。そのため、大手企業と取引のある中小企業においても、脱炭素への対応が急務となっています。

### SSBJサステナビリティ開示の対象と適用時期（予定）

- ・時価総額3兆円以上の企業：2027年3月期
- ・時価総額1兆円以上の企業：2028年3月期
- ・時価総額5千億円以上の企業：2029年3月期
- ・将来的には、プライム市場上場企業全体へ拡大

出典：第7回金融審議会「サステナビリティ情報の開示と保証のあり方に関するワーキング・グループ」事務局説明資料（2025年6月5日）



## 「SAGAネットゼロ・コンソーシアム」ホームページで 県内企業の取組をチェック！

### Interview



測る

- 株式会社音成印刷 小城市 印刷・製本
- 山口産業株式会社 多久市 産業資材製造
- 株式会社中野建設 佐賀市 建設
- 田中鉄工株式会社 基山町 アスファルトプラント製造



減らす

- 有限会社玉喜 佐賀市 食品製造
- 株式会社徳永製茶 嬉野市 食品製造
- 丸秀醤油株式会社 佐賀市 食品製造
- 株式会社ミズマチ 佐賀市 小売・卸売

Scope1・2は、ガソリンや電気の  
使用量から簡単に算定できました！

排出量を可視化できたことで、  
削減計画を作ることができました。

2030年までの削減目標を設定し、  
達成に向けた計画を策定しました。

CO2の削減と省エネによるコスト  
削減の効果を期待しています。

「SAGAネットゼロ・コンソーシアム」ホームページ内の「学習コンテンツ」ページより  
脱炭素経営を実践された企業のインタビュー動画や取組紹介をご覧ください！

SAGAネットゼロ 🔍

